



平成 26 年度 一般国道 246 号建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

かみかさや

いしくらなかいせき

考古学財団

上粕屋・石倉中遺跡 現場見学会

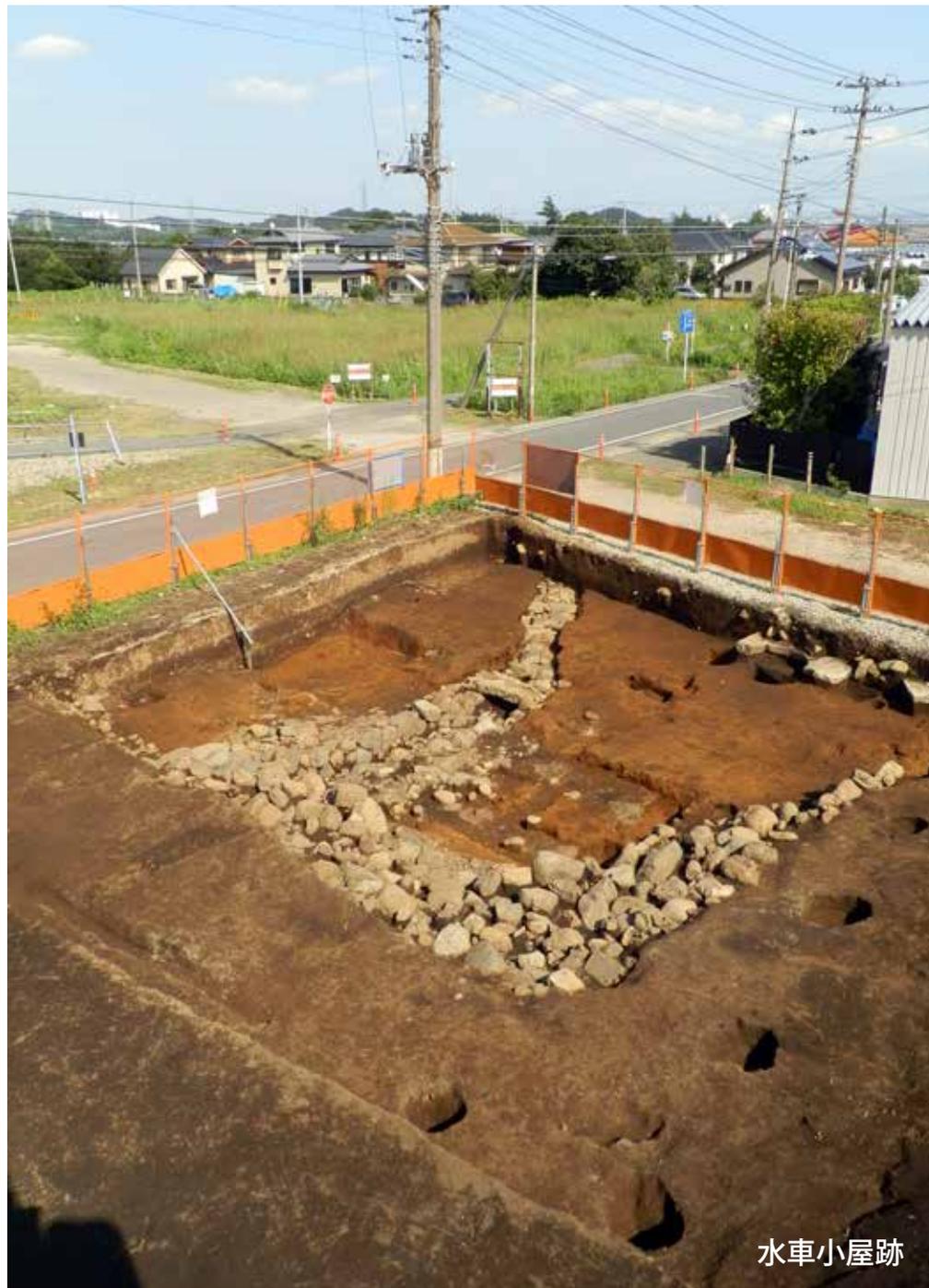
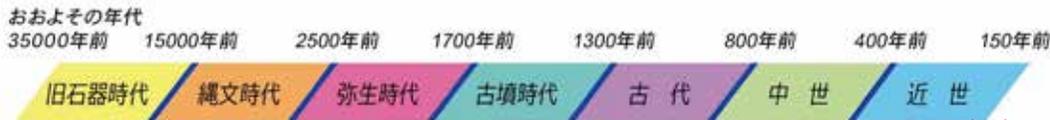
水車小屋の発見

上粕屋・石倉中遺跡の発掘調査は、国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所による一般国道 246 号（厚木秦野道路）建設に伴い、平成 25 年 9 月 16 日から開始しています。これまでの調査で、江戸時代・古墳時代・縄文時代の各時代の遺構と遺物の他に旧石器時代の石器が見つっています。

今回ご紹介する箇所は本年 8 月から調査を行っています。調査を進めてゆくと、石組溝・暗渠・建物跡・石垣などが見つかりました。これらの石組溝・暗渠・建物跡・石垣全部で一つの遺構とみられ、地域住民の方々からの聞き取り調査とも併せて、今回確認した遺構は水車小屋と判断しました。埋められていた土の中には、近世末から近代とみられる陶磁器やガラス瓶などがありました。水車小屋の用途は今回の調査で明らかにできませんでしたが、民俗例によれば精米・製粉作業が行われたと考えられます。

水車小屋は全国的に昭和 30 年頃から姿を消してゆきます。上粕屋・石倉中遺跡で見つかった水車小屋もそれまでにはその役目を終えたのではないかと推測されます。

発掘調査で水車小屋の遺構を調査した例は全国的にも極めて少なく、上粕屋地区の歴史の一端を伺うことができた貴重なものといえます。



水車小屋跡

主催：公益財団法人かながわ考古学財団
〒232-0033 神奈川県横浜市南区中村町 3-191-1
TEL：045-252-8689 <http://kaf.or.jp>

共催：伊勢原市教育委員会
2014 年 10 月 30 日

